

4th International Meeting of Asian Rehabilitation Science in Beijing
第4回 アジアリハビリテーション科学学会 国際学術大会（中国北京）のご案内

日時：2018年10月27-28日

場所：北京三環腫瘍病院

学術大会長：王超 教授

大会基調講演

我が国がんリハビリテーションの必要性について 三環腫瘍病院 王超副院長

特別講演

1. 中国側1
2. がんリハビリテーションの現状とその可能性 丸山仁司
3. 中国側2 乳がんのリハビリテーション治療 葛萌
4. がんリハビリテーションのガイドライン紹介 霍明

演題発表：口述（日本語発表OK、通訳があります）

【演題を募集しています】

口述発表：10演題（発表7分、討議3分）

（口頭発表はMicrosoft PowerPointによるPCプレゼンテーションのみ）

演題応募要領：演題名、演者の所属、氏名を含んだ抄録集原稿をMicrosoft Wordで作成し、下記の送付先へe-mailにてファイルを添付して送付下さい。

抄録集原稿：A4用紙1枚、上下、左右マージン30mm、40文字、45行（1段組）

MS明朝11ポイントで作成して下さい。

タイトル、所属、氏名は上5行以内、本文は6行目からとして下さい。

原稿の締め切り：2018年10月15日（月）

学会参加費：15,000円

原稿の送付先および問い合わせ先（日本の場合）

姫路獨協大学 理学療法学科

霍明 huoming8@gmail.com

メール件名を「第4回アジアリハビリテーション科学学会国際学術大会演題」と明記して下さい。